学校番号	211

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典精読	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	精選　古典探究　　（大修館書店）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧（数研出版） 即戦ゼミ　入試頻出　新国語問題総演習　四訂版（桐原書店） 完成日本文学史ノート三訂増補版（啓隆社） 学ぶぞ古文と漢文（尚文出版） 古文単語覚えるぞ３２１（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・昨年度古典探究で身に着けた古典分野の基礎知識の定着と深化のための学習をします。
・高校生として読んでおきたい古文・漢文作品を読み味わいましょう。
・文章記述、話し合い、発表などは主体的に取り組みましょう。
・予習と復習により、学習内容の定着を図りましょう。
・まとまった長さの文章題に取り組むことで、希望する進路にもつながる力を養いましょう。

２　学習の到達目標

【ａ観点】古典の文章読解のために必要な知識や技能を習得し、作品やその背景に対する理解を深める。
【ｂ観点】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典を通した先人のものの見方、感じ方、考え方とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【ｃ観点】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	ａ　知識・技能	ｂ　思考・判断・表現	ｃ　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持とうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話 「古今著聞集」 随筆 「枕草子」	ａ．古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b(読)．「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 b(読)．「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c．説話や平安時代の貴族の暮らしに興味をもち、語り手や作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもとうとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	物語 「大鏡」 日記 「蜻蛉日記」	ａ．古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ａ．古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ａ．古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b(読)．「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 b(読)．「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c.歴史物語に興味をもち、歴史と物語の違いについて、自分の考えをもとうとしている。 c.日記に興味をもち、『蜻蛉日記』の特色について理解を深めようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	ノート グループワーク 振り返りシート
二学期	物語 「源氏物語」 日記 「紫式部日記」	a.古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 a.我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b(読)．「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 b(読)．「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c.平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている. c.日記に興味をもち、関連するほかの作品との関係をふまえて内容の理解を深めようとしている。ｃ．学習の見通しをもって主体的に調べ学習に取り組もうとする。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	ノート グループワーク 振り返りシート

	近世の俳諧 「俳句」	a. 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 a. 古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 a. 古典などを読むことをとおして、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b(読)文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 b(読)古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c. 俳諧について関心をもち、その歴史的変遷などについて理解を深めようとしている。 c. 発句の表現する世界を豊かに想像し、絵や文章でその世界を再構築して表現することができている。 c. 近体詩について興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている c. 作品の成立した背景や受容の歴史を学び、日本文学への影響について調べようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	長恨歌と日本の文学 「長恨歌」 読み比べ 「更級日記」				
三学期	物語 「西鶴諸国話」 「雨月物語」	a. 時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b(読). 「読むこと」において、古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することをとおして、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c. 古典に興味をもち、多角的な視点から言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	小テスト 定期考査	定期考査 学習課題	ノート グループワーク 振り返りシート

4　学習の活動

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　３５　）時間